

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 フードデザイン

教科：家庭 科目：フードデザイン 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組 自由選択

教科担当者：吉池

使用教科書：（フードデザイン Food Changes LIFE）

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】実践的・体験的な活動や対話的な活動を通して、多様な価値観や知識・技術を身に着ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】生活の充実向上を生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、主体的に家庭者地域の生活を創造する資質・能力を身に着ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】生活様式の多様化が進む現代社会において、主体的に生活を営みさまざまな人々と協働してできる力を身に着ける。

科目	フードデザイン	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元：自分・家族・多様化した社会を生きる 【思考力、判断力、表現力等】 社会と生き方の多様化を把握し、他者との比較を通して自己を客観視する視点をもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 他者・個々の価値観を尊重できる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【思考・判断・表現】 ・自分をみつめ言葉の印象を利用し自分の短所・長所を他者に伝えようとする文章を書く。 ・雇用の形態や課題や家族の多様性を理解し、将来の働きかたを考えられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多様な価値観を通して自分の将来について考える。			○ ○	6
	B 単元：高齢者と生きる、社会福祉 【知識及び技能】 ・高齢者の心身の変化を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・具体的なサポートを考えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・誰もが生活しやすい環境を考えようとする。高校生としてできること。		【知識・技能】 ・高齢者の心身の変化を理解し、サポートする知識を身に着けている。 ・共生社会の在り方や社会保障の基本的な知識を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会的弱者の支援や自分の将来のリスクについて考える。	○	○	○	2
	C 単元：消費生活 【知識及び技能】 消費者としてこれから契約や悪質商法、持続可能な社会のための取り組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 消費に関する課題を見出し、それに対する対策を構想し、課題解決に向かう。 【学びに向かう力、人間性等】 消費者をとりまく課題を理解したうえで自分自身の生活を振り返り、生活に活かしていけるようになる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ①成人年齢の引き下げの理由について理解している。 ②契約や消費者信用、悪質商法について理解する。 ③地球温暖化や人権問題、それに対する持続可能な取り組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 ①成人年齢引き下げに伴う課題を見出す。 ②消費者信用での落とし穴や悪質商法などの課題に対する解決策を探る。 ③持続可能な社会のための取り組みについて調べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に課題に取り組む。	○	○	○	4
	D 単元：保育 【知識及び技能】 青少年で起こりうる性トラブル、妊娠から出産について、子育てを取り巻く課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 子育てに関する課題を見出し、それに対する対策を構想し、課題解決に向かう。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の性に関する課題を理解したうえで自分自身の生活を振り返り、生活に活かしていけるようになる。		【知識・技能】 ①青年期で起こりうる性トラブルについて理解する。 ②妊娠から出産について理解する。 ③子育てに関する課題について理解している。 【思考・判断・表現】 ①青年期の性に関する課題を見出し解決策を考える。 ②子育ての課題について様々な取り組みを参考にしながら対策を考えられるようになる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1

